

2021-22年度 R I テーマ
Serve to Change Lives
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

R I 会長:シェカールメータ

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会 長	福本 博之	会 計	片岡 佑貴	直前会長	久藤 孝仁
会長エレクト	板場 英行	副 会 計	大森 寛	管理運営	木村 安伸
幹 事	宮本 和彦	S A A	宇都宮勝博	会員組織	吉本きよ子
副 幹 事	三好 静子	副 S A A	野田 真治	奉 仕	堀越 賢二

事務局 / 〒725-0021 竹原市竹原町3591
TEL / 0846-22-7570 FAX / 0846-22-7651
E-mail / rc-take@estate.ocn.ne.jp
http:www.takehara-rc.com

例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 / 大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 5月19日

地区研修・協議会報告

次週のプログラム 5月26日

次年度クラブアッセンブリー

【2022年5月12日 第2734回 例会記録】

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 4つのテスト：佐渡文武会員
- ゲスト：米山奨学生 丁 若沼 様
オープン例会：脇口商店 脇口 文尊 様
三好歯科医院 三好 浩之 様
- 会員数：14名（免除者：0名）
- 出席者：13名 欠席者：0名
- メイク：1名 出席率：100%

スマイルBOX

- 会員誕生日 … 佐渡、吉本
- 配偶者誕生日 … 板場
- 結婚記念日 … 吉本、福本
- 事業所創立 … 堀越、吉本、野田

記念日代表者謝辞

5月 吉本きよ子会員



米山奨学生の丁さんへ5月分奨学金をお渡ししました



幹事報告

【幹事 宮本 和彦】

- ・ロータリーレート5月 1\$=130円
- ・少年の主張中学生話し方大会への寄付お願い
- ・5月～9月末までクールビズ期間です
- ・5月定例理事会は5月19日に行います。

会長の時間

【会長 福本 博之】

皆様こんにちは、ゴールデンウィークを挟みましたので三週間ぶりの例会になります。皆様のお元気な顔を拝見できてうれしく思います。今日はゲスト3名がお越しくださっています。

米山奨学生の丁さん、オープン例会ゲストの三好さん、脇口さん、ようこそおいでくださいました。丁さんラジオ体操やったことないですよ？（丁さん：今日初めてです）日本では、毎年夏休みに子供たちが集まってラジオ体操をやっていました。日本の伝統文化といってもよいものだと思います。こんな会もあるのだなと思って楽しんで頂ければと思います。

本日のオープン例会の趣旨について改めて説明させていただきます。普段は会員だけで例会をしておりますが、外部の方に来て頂いて風通しを良くするというか、ロータリークラブを体験して頂ければということで開催した初めての試みであります。我々の地区である広島・山口の各クラブがこの時期に一斉にこういった例会をされています。

オープンにする例会、個人的には楽しそうですので毎回やってもよさそうだなと思ったりもします。ロータリーには米山奨学会という奨学金の制度があります。長い歴史があり毎年860名の枠があって留学生向けの民間の制度としては最大の奨学金制度だそうです。一番大きな特徴は一人一人にカウンセラーがついていて、困ったことがあればサポートすることになっています。そして毎月一回例会に来て頂いて交流を深める形になっています。これまで累計2万何千人の学生を支援してきました。全世界129か国の学生に支援を続けてきたそうです。こうした地道な活動を続けることで世界平和に繋がっていければと思います。

委員会報告

□SAA 宇都宮勝博

4/28マツダスタジアムで行われました地区奉仕デーに中川会員、吉本会員、私、私の妻の4名で参加しました。エンドポリオのTシャツを着て我々4人はアンケートの係を担当して、「ロータリークラブを知っていますか」「ポリオを知っていますか」「ロータリーがポリオ撲滅活動をしているのを知っ

ていますか」とアンケートをしました。多くの皆様にご協力頂いて、充実した活動であったことを報告いたします。

米山記念奨学生 自己紹介



米山記念奨学会奨学生
丁 若沼 様

竹原ロータリークラブ会員の皆様、初めまして、尾道市立大学経済情報研究科の学生丁若沼（ティジャクメイ）と申します。

名前の中に「若」という漢

字は中国で若い意味ではなく、なになににみたい、なになにのような意味であります。沼の漢字は名前の「名」に三水がつきます、それはお爺さんの故郷のある川の名前です。繋がると私が川のような勤勉に前進する人になってほしいという意味です。

この度、米山記念奨学会の奨学生として採用していただき、誠にありがとうございました。これから一年間に竹原クラブの皆様の世話になっておりまして、心よりお礼を申し上げます。

私は中国の遼寧省の瀋陽市というところで生まれました。瀋陽市は中国東北部最大の都市であり、人口は大体800万人ぐらいあります。これからまた機会がありましたら、ふるさとの歴史から今の様子までを詳しく紹介したいと思います。

日本は世界的にも高い教育水準を持ち、技術力と経済力にも優れています。私は小さい頃から日本のアニメが大好きで、中学校の時、日本のバラエティ番組を見るのが趣味でした。その時から日本の文化と生活に深く興味を持っています。

最初私は中国の大連外国語大学で情報管理を専攻として勉強しています。三年生の時に日本へ交換留学できる機会があって、迷わずに日本へ留学することを決めました。

私は今、尾道市立大学で研究していることは、満州国時代の日系銀行の現地活動です。満州国という国は第二次世界大戦の時、中国の東北部にある日本が実際に支配している傀儡国家であります。私はこの時期の日系銀行である横浜正金銀行と朝鮮銀行を対象として研究しています。この二つの銀行は同じ日本の銀行なのに、当時の満州で各自の貨幣を発行し、勢力範囲について凄いい競争を行なわれました。結構面白い話だと思います。

そして、これからは自分の研究だけではなく、このコロナの中で米山記念奨学会の奨学生としてまず地域社会に奉仕したいです。将来に、中国の故郷と日本との懸け橋になるという目標を持って国際平和の創造に貢献したいです。ありがとうございました。